

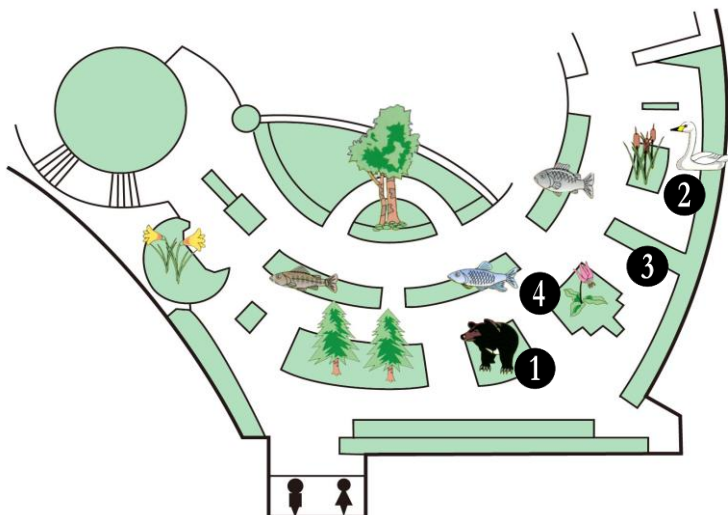
外来生物【環境】

学校

名前

外来生物とは、人間の活動によって外国や群馬県以外の地域ちいきから入ってきた生物のことをいいます。

右の図は展示室Bコーナーの地図です。地図の番号をたよりに、次の問題に取り組みましょう。



- 1 外国から入ってきた外来生物のうち、環境かんきょうに大きな影響えいきょうをおよぼす生物、またはおよぼす恐れのある生物を「特定外来生物」として法律で指定しています。特定外来生物に指定されると、どのようなことが禁止きんしされますか。特定外来生物に指定されている植物と動物さかを探して1種類ずつ名前を書きましょう。〈地図数字 ①〉

禁止されていること

植物

動物

- 2 外国からきた外来生物のうち、環境かんきょうに影響えいきょうをおよぼす可能性かのうせいがあることから、国が「要注意外来生物」に指定して適切なあつかいを求めている生物がいます。要注意外来生物に指定されている植物と動物さかを探して1種類ずつ名前を書きましょう。

植物

動物

- 3 現在げんざい、群馬県には、何種類くらいいくつの特定外来生物や要注意外来生物がいますと考えられていますか。〈地図数字 ①〉

特定外来生物

植物 _____ 種

動物 _____ 種

要注意外来生物

植物 _____ 種

動物 _____ 種

4 次の外来生物について、原産地（もともといた^{ちいき}地域）、入ってきた^{かんきょう}いきさつ、^{かんきょう}環境にあたる^{えいきょう}影響を調べましよう。〈地図数字 ② ③〉

※人がわざと持ちこんだものや、知らないうちに持ちこまれたものなど、いろいろな理由があります。



ウシガエル

原産地

入ってきたいきさつ

^{かんきょう}環境にあたる^{えいきょう}影響



セイタカアワダチソウ

原産地

入ってきたいきさつ

^{かんきょう}環境にあたる^{えいきょう}影響

5 アライグマは、ペットとして飼われていたものが野生化した外来生物です。原産地の北アメリカでは生息数に大きな変化はありませんが、日本各地で数が増^ふえています。それは、どうしてでしょうか。〈地図数字 ④〉



※もともといた場所から移動^{いどう}させると、^{かんきょう}環境のバランスが変わります。

6 外来生物が^{かんきょう}環境におよぼす^{えいきょう}影響を考えたとき、わたしたちは、ふだんの生活でどのようなことに気がつけたらよいと思いますか。

※外来生物は^{かんきょう}環境にいろいろな^{えいきょう}影響をおよぼしますが、外来生物の立場からも考えてみましょう。

外来生物【環境】解答

1 飼うことや栽培、保管、運搬、輸入することなど

[特定外来生物]

(植物) オオハongoソウ アレチウリ オオカワヂシャ ミズヒマワリ

(動物) オオクチバス ブルーギル カワヒバリガイ カミツキガメ

アライグマ ウシガエル チャネルキャットフィッシュ

2 [要注意外来生物]

(植物) メマツヨイグサ セイタカアワダチソウ セイヨウタンポポ

(動物) カムルチー (ライギョ) ミシシッピーアカミミガメ アメリカザリガニ

スクミリンゴガイ タイリクバラタナゴ

3 特定外来生物 植物8種 動物19種

要注意外来生物 植物0種 動物12種

4 ウシガエル [原産地] 北米

[入ってきたいきさつ] 食用として移入された

[環境にあたる影響]・こん虫やザリガニ、魚など何でも食べてしまうので、小動物が補食の影響を受けてしまう。

・トノサマガエルやダルマガエルなどの種が食物をめぐる競合の影響を受けてしまう。

セイタカアワダチソウ [原産地] 北米

[入ってきたいきさつ] 観賞用として移入

[環境にあたる影響]・群生をしてススキやヨシなどの在来種との競合となり、生態系に影響が大きい。

5 日本ではアライグマの天敵となる大型の動物が少なく、エサとなる食べ物が豊富にあるため。

6 動物を飼うときには、最後まで自分で世話をするのが大切。特定外来生物については禁止されていることをしっかり守る。特にアライグマなどを発見したときは専門機関（県庁自然環境課など）に連絡をする。